

## 再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：鈴木克宗

<b>事業名</b> いっばんこくどう 一般国道135号(新畑拡幅) <small>しんばたかくふく</small>	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 神奈川県								
<b>起終点</b> おだわらしえのうら 小田原市江ノ浦 ~ おだわらしえのうら 小田原市江ノ浦		<b>延長</b> 0.5 km								
<b>事業概要</b> 一般国道135号は、小田原市と静岡県伊東市を結ぶ全長約115kmの幹線道路である。本事業は、円滑な交通処理や交通安全の向上を図る目的で、線形改良や歩道設置を行っている。										
H8年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H9年度用地着手 H9年度工事着手								
<b>全体事業費</b>	1.1億円	<b>事業進捗率</b> 82% <b>供用済延長</b> 0.2 km								
<b>計画交通量</b>	5,298台/日									
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> (事業全体) 1.5 (残事業) 10.0	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 2 / 13億円 (事業費: 1 / 12億円) 維持管理費: 1 / 1億円								
	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 20 / 20 億円 走行時間短縮便益: 19 / 19億円 走行費用減少便益: 1 / 1億円 交通事故減少便益: 0 / 0億円	<b>基準年</b> 平成17年								
<b>事業の効果等</b> ・国土・地域ネットワークの構築（大型車のすれ違い困難区間を解消） ・災害への備え（神奈川県地域防災計画において緊急輸送道路ネットワーク計画に位置づけ） 他7箇所該当（定量的評価項目含む）										
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 一般国道135号は、道路の幅員が狭く、屈曲している。付近には社会福祉施設や保育園があり、大型交通量が多いにもかかわらず歩道が未整備なことから、早期完成への要望が強い。										
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 特になし。										
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 用地取得はほぼ完了（95%）し、工事は山側への拡幅工事が概ね終了し、順次海側への拡幅を進めており、全体事業の進捗率は約8割となっている。										
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 用地取得及び工事とも順調に進んでおり、平成19年度の供用予定である。										
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 特になし。										
<b>対応方針</b>	事業継続									
<b>対応方針決定の理由</b>	円滑な交通と歩行者の安全を確保するために、事業の必要性、重要度は高く、地域の期待も高い。									
<b>事業概要図</b>										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">凡</th> <th style="width: 50%;">例</th> </tr> <tr> <td style="background-color: black;"></td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0e0e0;"></td> <td>うち供用中</td> </tr> </table>	凡	例		供用中		再評価箇所		うち供用中		
凡	例									
	供用中									
	再評価箇所									
	うち供用中									

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。